

あなたとまちをつなぐ広報紙



December 2019

12

VOL.177

広報 きんこう

K

i

KINKO TOWN
PUBLIC RELATIONS

n

k



【今月の表紙】

11月24日に開催された「でんしろうトレイル」。悪天候により一部コース変更もありましたが112名が完走。照葉樹の森も紅葉の時期を迎えていました。

INFORMATION

子育て世代包括支援センター愛称募集
プレミアム商品券の申請期限迫る
12月から経済センサス基礎調査開始
保育園入所申請は1月17日まで

フォトニュース

「読み聞かせ」で県表彰受賞
鳥浜自治会で津波避難訓練
大原オータムフェスタ開催
でんしろうトレイル118名激走

年末年始

お知らせ総まとめ

錦江 相撲 大会

いきいき秋まつりピックアップ

いきいき秋まつりレポート

錦江の秋を見て食べて感じた1日

今年の秋まつり
お伝えします

秋まつり



相撲の結果は
つぎのページで

令和元年度 錦江町 いきいき

総合交流センターが整備されて初の開催となった「錦江町いきいき秋まつり」を徹底レポート！

11月10日、今年6月にオープンした町総合交流センター周辺と錦江中学校グラウンドで「錦江町いきいき秋まつり」が開催されました。天候にも恵まれたこの日は、朝から多くの来場者が各ブースに列をつくり、昼前には完売するブースもあるなど大盛況。農産物の収穫や自然の恵みに感謝する秋まつり。町内で生産された新鮮な野菜や加工品、黒毛和牛など多くの地元食材が販売され、あらためて地域の魅力に触れる絶好の機会となりました。会場内では、高所作業車の乗車体験や、丸太切り選手権など各団体による催しも多数行われ、子どもからお年寄りまで世代を問わず秋を満喫。午後からは大人気企画ヒラマサのつかみどりに長い行列ができ、魚を追う姿に会場からは大きな歓声と笑顔が溢れました。



1 200枚の整理券は10分でなくなる人気ぶり 2 全身濡れてもお構いなしで追いかける 3 500円で3枚おろしサービス



錦江町特産！これからは旬の味覚をふるまい

ヒラマサのつかみどり

町外からもカンパチやヒラマサのつかみどり目当てに訪れるほどの大人気企画。今年は200匹以上のヒラマサをいけすに放して小学生がつかみどりを体験しました。「海のスプリンター」と称されるほど泳ぎの速いヒラマサに、子どもたちは悪戦苦闘しながらも必死に追いかけていました。



大人気イベント！



鹿児島純心女子短大PR

町と包括的連携協定を結び、錦江町のファンづくりに向けて共同で進める鹿児島純心女子短大の学生が活動報告。町の食材を活用する5作目の商品開発に向けた意気込みを発表しました。



「来年春に純錦米のスイーツを販売予定」
鹿児島純心女子短大2年 鮫島 ひより リーダー

健康運動教室

リズムに合わせ、イスに座ったままできる運動や「ころばん体操」の一部を取り入れた楽しい運動教室を開催。毎週金曜日、田代地区の「ゆうゆうクラブ」で指導をする渡辺先生が出演。



「ころばん体操で元気で楽しく長生き」
健康運動指導士 渡辺 未来 トレーナー

国体応援フラッグ作り

来年10月に開催を控える「かごしま国体」で使用するフラッグ作りに長蛇の列。色鮮やかなフラッグが200枚以上完成しました。大会に向けて「チーム錦江町」で盛り上げましょう。



「来年10月11日は自転車ロード・レース」
かごしま国体室 邊志切 祐希 係長

NOKOGIRI マスター

丸太の早切り選手権に多くの子どもたちが参戦。森林組合職員に指導をもらいながら慣れないノコギリで競いました。「遊び感覚で森林や木材に興味をもってほしい」と話す川崎係長。



「50年前はノコギリで間伐をしていた時代」
大隅森林組合南大隅支所 川崎 淳也 業務係長

バブルボール体験会

前はセグウェイでしたが、今回から最新バブルボールも導入。小中学生が畳の上でぶつかり合って楽しむ姿が見られました。「世代を問わず秋まつりを楽しんでほしい」と城下部長。



「セグウェイに続きバブルボールを導入」
錦江町商工会青年部 城下 輝明 部長

高所作業車から一望

普段乗る機会のない高所作業車に親子で乗車。会場周辺を一望できる貴重な体験に歓喜の声が聞かれました。「建設業の仕事を知ってもらいたい良い機会になるのでは」と小梅枝部長。



「高さ12mから見る景色をどう感じた？」
建設業組合大根占支部 小梅枝 祐二 青年部長

令和元年度いきいき秋まつり

錦江相撲大会



赤ちゃん土俵入りの参加者には手形と足型を押した記念色紙と紅白のねじり鉢巻が贈られ、健やかな成長を願った。

たくましく育ってほしい——。
赤ちゃんの健やかな成長を願い
32人が堂々の土俵入り

子どもの健やかな成長を願って行われる赤ちゃん土俵入り。この日は例年より多い32人の赤ちゃんが紅白の上まきを巻き、力士に抱かれて土俵に上がりました。塩をまいて土俵を清め、邪気を祓い清めるとされる四股を踏みます。四股は、赤ちゃんの魂をその体にしっかりと定着させるための所作と言われ、健康で丈夫にたくましく育ってほしいとの願いが込められています。実際に赤ちゃんの足を土俵に付け、

59人が繰り広げた熱戦 歴史ある大会に会場が沸いた

錦江中学校グラウンドに常設された土俵を舞台に、幼児から大人まで総勢59人が参加して錦江相撲大会が行われました。団体戦では幼児部門、小学生部門、一般部門に分かれて勝敗を競い、田代幼稚園、大原小学校、役場美青年が各部門で優勝。幼児部門では、行司に誘導されながら取組む園児に会場から大きな笑いが、小学生部門では負けて悔し泣きする子、土俵際に必死に粘る子に盛大な拍手が送られました。収穫の秋に全国各地で行われる相撲大会。農作物が無事に収穫できたことに感謝し、子どもたちの健やかな成長を祈願して行われる奉納相撲には長い歴史があります。本大会の前身である神之浜相撲大会は戦前から行われ、一時期途絶えながらも大漁を願うえびす祭りを経て、秋まつりへ引き継がれました。当時を知る生見亨さんは「中学から見ていた歴史ある大会。当時から抜き相撲もあり、町外からも大勢参加して盛り上がった。商店街が提供した火鉢や畳、材木が賞品に並んだが、車も少ない時代で持ち帰るのも難儀でした。相撲に込める思いは今も変わらな——と当時を振り返り笑みがこぼれます。秋の実りに感謝し、家族の健康を願う思いは今も引き継がれています。」



1相撲のルールを教えながら取組を進める行司2真剣な眼差しで取組に臨む姿に会場が静まる3お互い負けられない一戦。土俵際の攻防に大きな歓声が上がった4「礼に始まり礼に終わる」子どもたちの姿に会場から多くの拍手が送られた

小学生の部 優勝 大原小学校 A チーム

[写真左から / 敬称略] 黒田悠斗、野口新太、野口美羽、谷口琉依、宮田蓮、岩切和博、黒田凌成、有里脩希 [Aチームはメダル有]
大原小学校から2チーム参戦。優勝したAチームは次鋒が欠場により4人での参加となりましたが、予選を2戦2勝で勝ち上がり、決勝戦では接戦の末、田代小学校を下して不利な条件ながら悲願の優勝。校庭にある土俵で保護者や校長の胸を借りて練習を積んできた成果が実を結んだ瞬間でした。中堅の谷口琉依くんは全戦全勝で最優秀選手賞も獲得。



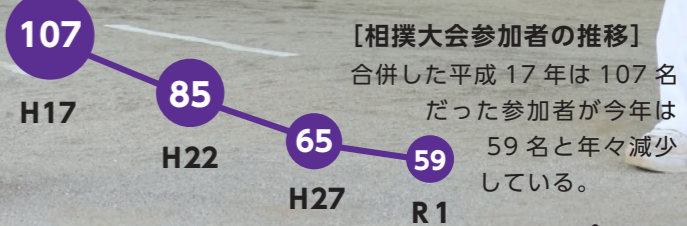
参加チーム数 / 各部門成績

優勝 田代幼稚園 笑点
準優勝 大根占幼稚園 ひかり保育園

参加チーム数 / 各部門成績
幼児 ▶ 3団体 / 小学生 ▶ 8団体 / 一般 ▶ 3団体
※中学生の部は参加チームなし

小学生の部
優勝 大原小学校 A チーム
準優勝 田代小学校

一般の部
優勝 役場美青年
準優勝 南隅防犯連



「勝ち」「負け」が全てではない 相撲を通じて体力や礼儀、相手を 思いやる気持ちを育てたい

競技としての相撲はもちろん勝敗を競いますが、勝ち負けだけが相撲の全てではありません。相撲には所作も多く、両手を羽のように広げる塵手水は武器を持っていないことを表し、四股には邪悪なものを遠ざけるという意味があります。勝利した力士の手刀には神様への感謝の意味が込められ、勝った力士が行う蹲踞には「へりくだる / うづくまる」との意味から相手への敬意を表す所作とも言われています。礼に始まり礼に終わる相撲の精神は、相手を思いやる気持ちに通じています。



錦江町相撲連盟
柳田純一 会長

平成25年から会長を務める。大根占出身の大相撲力士 大雄関（前頭筆頭）は叔父。

2020年経済センサス基礎調査
調査員が各事業所を調査

事業所の活動状態や基本的構造を各地域ごとに明らかにし、各種統計調査の母集団情報を整備する調査が12月から始まります。調査員が各事業所を巡回、訪問して調査しますのでご協力をお願いします。調査員は名札を携帯しますので、調査を装った「騙り調査」にご注意ください。

2020年
調査期間 ▶ 12月1日～1月31日

調査対象 ▶ 町内すべての事業所

- ・調査員が外観等により活動状態を調査
- ・新たに把握した事業所は調査票を配布

調査内容 ▶

事業所の名称 / 所在地 / 活動状態
新規事業所等は従業者数や事業内容、年間総売上高なども調査します

◀ 第4期調査担当 宮下ひとみ 調査員



政策企画課 ☎ 22-3032

40～57歳の男性へ無料クーポン券
風しんの抗体検査と予防接種

風しんの感染拡大防止のため、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象に、無料で抗体検査と予防接種を受けられるクーポン券をお送りしています。妊娠中に感染すると赤ちゃんに障害が起こることもあります。早めの抗体検査と予防接種をお願いします。

2020年
期間 ▶ 10月～3月31日

対象者 ▶ 昭和37年度～昭和53年度生まれの男性
クーポン券が届いていない方でも、昭和37年4月2日から昭和47年4月2日に生まれた男性（過去に公的な予防接種を受けていない年代）で検査を希望される方にはクーポン券を発行しますので保健福祉課へお問合せください。



保健福祉課 ☎ 22-3044

4月開設の子育て世代包括支援センター
1月31日迄まで愛称を募集

妊産婦期から子育て期まで切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター」が、役場本庁1階に来年4月オープンします。そこで、皆さんに親しみを持ってもらおうと支援センターの愛称を募集します。採用された方には感謝状と記念品を、応募者全員にもれなく参加記念品をプレゼント。

応募締切 ▶ 1月31日 迄まで

【応募方法】

本庁保健福祉課と支所住民生活課に設置してある応募用紙に記入し、窓口の応募箱に投票してください



母子手帳交付や各種手続きの案内、妊娠や出産、子育てなどの相談や情報提供

保健福祉課 ☎ 22-3044

農業用のビニールやフィルムなど
廃プラ類の回収は12/24日

農業用廃プラスチック類を回収します。回収品目によって容器内洗浄や製品の結束などの決まりがありますので、事前に確認や準備をお願いします。

回収日 ▶ 12月24日

時間 ▶ 8時30分～14時まで

場所 ▶ JA鹿兒島きもつきなんぐら
農業管理センター (花ノ木)

【回収品目】 ※処理料金は町ホームページ掲載
塩化ビニール / ポリエチレンフィルム / ポリ製肥料袋 / プラスチック容器 / ハウス用資材 / 飼料用ラップ / ローリータンク / ポリ製飼料袋 / 育苗箱 / その他農業用廃プラ / 土壌消毒剤空き缶 (金属製)



くわしくは町ホームページに掲載中

産業振興課 ☎ 22-3034

保育園通園中の児童も申込手続きが必要です
令和2年度の保育園入園・継続の申込みは1月17日まで

認定こども園
※川原保育園は来年4月移行

令和2年度からの保育園入園を希望される方は、1月17日までに申込みください。申請書類は役場や町内各保育園に設置してあります。現在、通園している方には12月中旬に申請書類をお送りします。(在園児は現在利用中の保育園への提出も可能です)

2020年
受付期間 ▶ 12月16日～1月17日

入園条件 ▶

- ・令和2年4月1日現在で0歳から5歳の児童
- ・保護者の就労や病気、病人の看護、妊娠などの理由により家庭で十分な保育ができない場合

提出書類 ▶ 利用申込書・勤務(予定)証明書ほか

提出先 ▶ 本庁保健福祉課・支所住民生活課・各保育園

令和2年4月1日以降に移行予定の内容も含んで掲載していますので、変更になる場合があります。また、各施設の状況は12月1日現在のもので、申込者数によっては希望に添えない場合があります。詳しくはお問合せください。



法輪保育園

定員 30名 ☎ 22-0010
開所時間 ▶ 7:00-19:00
延長保育 ▶ 18:00-19:00



めばえ保育園

定員 20名 ☎ 22-0768
開所時間 ▶ 7:00-18:00
延長保育 ▶ なし



ひかり保育園

定員 20名 ☎ 29-0256
開所時間 ▶ 7:00-18:30
延長保育 ▶ 18:00-18:30



川原保育園

定員 40名 ☎ 25-2037
開所時間 ▶ 7:00-19:00
延長保育 ▶ 18:00-19:00



大根占幼稚園

定員 40名 ☎ 22-1233
開所時間 ▶ 7:00-19:00
延長保育 ▶ 18:00-19:00

[本庁] 保健福祉課 ☎ 22-3042 [支所] 住民生活課 ☎ 25-2511

プレミアム付商品券の申請期限迫る
引換券申請はお済みですか？

消費税の増税対策として、住民税非課税の方を対象にプレミアム付商品券引換券の申請書を郵送しています。引換券の交付を希望される方は、12月27日までに申請してください。

申請期限 12月27日 必着

額面 25,000円 (販売額 20,000円)
▶ 5,000円分を5回に分けて購入できます

登録した町内92店舗でご利用できます



町商工会で購入できます

政策企画課 ☎ 22-3032

顔写真入りで身分証明にもなる
便利なマイナンバーカード

住民票取得や印鑑登録など公的な証明書の申請や各種契約のときなど、マイナンバーカードが身分証になります。免許証返納などで顔写真入りの身分証がない方には特におすすめです。役場窓口やスマホでも申請できますのでご相談ください。

【申請方法】

自宅に届いている通知カードに添付している申請書に必要事項を記入し、本人の顔写真を貼って郵送します。役場窓口やパソコン、スマホからも申請できます。
※申請書は専用サイトからも取得可

【受取方法】

申請して約1か月で自宅にハガキが届きます。記載された交付場所で受領し、暗証番号を設定すると交付されます。



添付の申請書

住民税務課 ☎ 22-3039

大隅の魚でつくる自慢の漁師飯が集結 坂下水産がグランプリを受賞

11月23日に鹿屋市霧島ヶ丘公園で第5回おおすみ漁師飯グランプリが開催され、大隅地域から各漁協とコラボした10団体が自慢の海鮮丼でエントリーしました。錦江町からは「おおすみ岬漁協×坂下水産」でヒラマサ丼を販売。1,000円2食付のチケットで投票を競う形式で、ヒラマサ丼が最多投票を獲得し、見事第5回大会のグランプリに輝きました。



グランプリに輝いた「錦江町のひらまさどん!!」は1月からふる里館で販売が決定しました。(米は酢飯になります)

大根占小の読み聞かせグループ 県優良読書グループ表彰受賞

11月13日に開催された県図書館大会で、「錦江読み聞かせグループきらきら」が優良読書グループ表彰を受賞しました。子どもたちに本の魅力を伝えたいと平成21年から始まったこの活動は、今年で10年という節目の年。月1回16名の会員が交代で行っている読み聞かせに子どもたちは目を輝かせて聞き入り、本の世界に入り込んでいました。



子どもたちの笑顔を楽しみに本を選んでいると話すきらきらのメンバー。本を好きになるきっかけ作りを目指す。

災害をイメージし「もしも」に備える 鳥浜自治会で津波想定した訓練

地震による津波を想定した避難訓練が11月17日に鳥浜自治会で、19日に錦江園で行われ、自治会や入所者、消防団、警察など305名が参加しました。震度6弱の地震が発生、4.5mの津波が到達することを想定した訓練。鳥浜自治会の参加者120名は、約400m離れた高台に避難し、逃げ遅れがないか点呼を取るなど「もしも」の災害に備えて防災意識を高めました。



消防団は避難の呼びかけや誘導を行うなどそれぞれの役割を再確認。消防、警察署員による講和や消防団の防災クイズも実施した。

ラグビーW杯で人気沸騰中 宿利原小でタグラグビー

元U20日本代表選手の浅井斗頼さん(町教委)が11月12日、宿利原小でラグビー教室を開催しました。W杯開催で人気が高まり、普段経験することの少ないラグビー競技に触れてもらおうと企画。腰に付けたタグを取ることでタックルに変える安全なタグラグビーを全児童10名が体験し、慣れないルールを覚えながら憧れのトライを決めました。



W杯のトライシーンが印象的だった子どもたちは、相手ディフェンスをかわしながら大声で「トライ」を決めました。

町内6小学校122名が地域の未来を描く まちづくりワークショップ開催

10月から11月にかけて町内6小学校でワクワクまちづくりワークショップを開催。町の最上位計画である「総合振興計画」の見直しに向けた取り組みで、グループごとに地域の20年後の理想を書き出してお互いに発表しました。「自然を守りたい」「観光客がたくさん来る場所にしたい」など地域の宝をそれぞれが再認識しながら未来を描きました。



令和元年度 鹿児島県茶品評会 深蒸し茶部門で2年連続産地賞

県内で生産された一番茶の品質を競う茶品評会で、錦江町が深蒸し茶部門で2年連続となる産地賞を受賞しました。11月20日に志布志市で行われた県茶業振興大会で表彰式があり、産地全体の品質の高さや、安定した生産力などが高く評価。鳥越逸郎茶業振興会長は「2年連続の産地賞は生産者の誇り。さらなる高みを目指したい」と決意を強めました。



左から鳥越逸郎会長、町長、鹿児島きもつき農協代表理事組合長

大原地区 子どもの成長と秋の恵みに感謝 地域一体で盛り上げた祭り

11月17日、大原オータムフェスティバルが大原小学校で開催されました。平成14年から秋の収穫祭と学習発表会を同日開催するようになり、今では学校行事の枠を超えて地域の祭りとして盛り上がりを見せています。舞台では学習成果を発表、校庭では金銭教育の一環で餅などの販売に長い列ができ、並べると同時に完売する盛況ぶりでした。



自分たちで育てたもち米を使った餅つき大会。最後の餅つきとなった6年の石田紬さん親子に会場からは大きな声援が送られました。

火災の発生しやすい季節に園児が啓発 火災予防を呼びかけパレード

11月13日に田代幼年消防クラブが、14日に法輪保育園幼年消防クラブがそれぞれ防火パレードを行い、火災の発生しやすい時期を前に注意を呼びかけました。田代地区では、石走真愛ちゃんと古本叶くんを先頭に41名の園児がパレードに参加。火の用心の横断幕を手に、拍子木を打ち鳴らしながら大きなかけ声で沿道の住民に火災予防を訴えました。



まちの話題をピックアップ

ハサップ ジェイギャップ
HACCP に続き JGAP 認証を取得
8小中学校に舞桜豚ふるまい

今年8月に農場や生産工程の管理、第三者による評価を可能にするJGAP認証を取得した(有)仮屋ファームが、11月29日(いい肉の日)にちなんで、町内8小中学校に舞桜豚約60kgを提供しました。「舞桜豚の甘辛丼」に調理され、児童生徒など約600名にふるまい。「この子たちのためにも徹底した安全管理で安心と美味しさを届けたい」と決意を改めました。



代表の仮屋順平さんの話を聞きながら食べる給食はおいしさ倍増。

第6回錦江町でんしろトレイル開催
118名が照葉樹の森を激走

マラソンと違い未舗装の山や森を舞台にタイムを競うトレイルランニング「でんしろトレイル」が11月24日に開催されました。悪天候によりコース変更も行われるなか30km、18kmコースに総勢118名が参加し、過酷なレースを112名が完走。ゴール会場では「でんしろトレイルマルシェ」も同日開催され、自然と食の魅力を広くPRしました。



魚に触れてもっと身近に感じてほしい
特産のカンパチでお魚料理教室

11月27日、魚離れが進む子どもたちに魚や海の魅力を知ってもらいたいと、おおすみ岬漁協青壮年部がお魚料理教室を開催しました。児童30名が参加した今回は、カンパチの刺身やすり身を専用器具で押し出していく「魚うどん」など3品を調理。「新鮮なカンパチは薄めに包丁を引きながら」と助言を受けて上手に盛り付けました。



刺身を包丁で盛り付けると周囲から「職人みたい」と大歓声。

肝属地区税務協力団体長連絡協議会長賞
城下 翔生さんが特別賞

税に関する作品の表彰式が11月17日に鹿屋市で行われ、大根占小学校5年の城下翔生さんが書道の部で特別賞を受賞しました。また、同校6年の鳥井ヶ原陽菜さんと3年の押領司真菜さんも特選に選ばれ、大根占小学校が租税教育推進校として感謝状を受賞。書写を担当する宮本教諭は「書道を通じて税に関する知識や意識の向上につながれば」と期待を込めました。



宮本 健二 教諭 (理科 / 書写担当) 鳥井ヶ原 陽菜さん 押領司 真菜さん 城下 翔生さん

大根占小五年 城下 翔生
青色申告

12/21 日 17:00から
ライトアップ!
ステージイベント

- 17:30 ▶ 宿利原小学校の合唱
- 18:00 ▶ ジョイサウンズ演奏
- 18:30 ▶ 池田旗山の神舞
- 19:00 ▶ 楠龍太鼓
- 19:30 ▶ バンド演奏

会場内では干し大根や特産品の販売、抽選会、しし汁のふるまいなど多数催しを予定しています

冬の風物詩「大根やぐら」が幻想的に浮かび上がる

大根やぐらライトアップ

特産品販売やしし汁のふるまい、神舞や和太鼓、合唱などの舞台発表

12/20 金 - 21 日 17時~20時 [金曜日は18時~]

会場 ▶ 宿利原農村公園周辺 入場無料 少雨開催

ライトアップ実行委員会 (産業振興課内) ☎ 22-3034

30基を超えるやぐら
幻想的に浮かび上がる

錦江町宿利原地区の冬の風物詩といえば、漬物用大根を寒風干しするために建てられた大根やぐら群である。高台から開聞岳と桜島を望む宿利原地区は、錦江湾から吹き上げる潮風が寒風干しに適していることから、漬物用大根の一大産地を確立。杉や竹を組んだやぐらは、長いもので100mを超え、11月から2月にかけて地区内に40基以上建てられる。ライトアップイベント時は約30基が幻想的に浮かび上がり、その庄巻のスケールと高台から見る満天の星空は訪れる人々を魅了。会場では、しし汁のふるまいや干し大根販売、太鼓や神舞など多彩なステージを予定している。冬の夜空を彩る大根やぐらライトアップイベントは12月20日と21日の2日間。





咲け！私！！～令和(ここ)から始める新たな舞台～



第54回南風祭(文化祭)



根占・錦江

クリーンアップ作戦

10月25日(金), 全校生徒・職員で, 根占海岸沿いとみなと公園, 錦江町国道沿い歩道の清掃活動を行いました。



校内長距離走・駅伝大会

11月8日(金), 晴天のなか長距離走と各学年の代表による駅伝大会が行われました。それぞれが目標とする順位やタイムに向けて最後まで一生懸命に走る生徒の姿が見られました。保護者の皆様, 地域の皆様, ご声援ありがとうございました。



create the future

みんなで未来をつくろう 錦江町「MIRAI」づくりプロジェクト

将来の錦江町を、日本を引き継ぐ子どもたち。

私たちの子どもや孫のためにいま私たちに何ができるか、一緒に力を合わせて、知恵を出し合って考えてみませんか

最新情報はこちらから▶

錦江町まち・ひと・MIRAI 検索



ワーケーション自治体協議会設立総会に参加

リゾート地等の環境の良い地域に滞在しながら、仕事をテレワークで継続しつつ休暇も充実させる新しい労働形態である「ワーケーション(ワークとバケーションを組み合わせた造語)」の誘致を、全国自治体と連携して推進する団体「ワーケーション自治体協議会」が11月18日に発足しました。錦江町も賛同自治体として参加し、PRブースやピッチセッションで企業への広報活動を行いました。今後、町の課題解消や新規ビジネス創出・地域経済活性化に向けて、各自治体との共同プロモーションや体験会の開催を行っていきます。



錦江町町民・議員・特別職・行政職員合同研修 2019

10月29日(火)～11月1日(金)、「自治体SDGsモデル事業」に選出されている北海道ニセコ町と下川町で、持続的な錦江町の未来を創る“小さなSDGsチャレンジ”研修を行いました。参加者は7名で、メンバーからは「SDGsは子どもたちの教育にも取り入れるべき概念。これから自分に何ができるか考えたい!」、「研修で学んだことをいろんな人に伝えるのも自分の役割だと思う。」など大変頼もしい感想をいただいています。今後、参加したメンバーは、“今錦江町で自分たちに何ができるか”を考え、『小さなチャレンジ』の一步を踏み出します。どんなチャレンジの一步が生まれるのか楽しみにしててください。



問合せ▶ 錦江町まち・ひと・『MIRAI』創生協議会 ☎ 0994-25-1001

安心の365日・24時間受付

家族葬、自宅葬から一般葬まで

「もしも…」の時。すぐ、お電話ください。

すぐ、お迎えに参ります。



総合葬儀
ルミエールなんぐらう
Lumiere

愛・まごころ
錦江町馬場 2142 番地 1 (タイヨーさん隣)
TEL (0994) 28-3491 ・ TEL (0994) 24-4444

急募

介護老人保健施設 **みなみかぜ**

- ▶ 看護職員 (常勤・准看護師資格)
- ▶ 介護職員 (資格不要・資格者優遇・パート可)
- ▶ 一般事務 (常勤 ※ただし R2.9.30 までの勤務)
- ▶ 支援相談員 (常勤・社会福祉士資格)

※詳細な内容等についてはハローワークにて確認できます。
※施設見学も受け付けております。お気軽にお問合せください。

問合せ 介護老人保健施設 **みなみかぜ**
事務所 ☎ 0994-22-3100

やまぶんブックニュース

図書室からのビッグでブックなお話です！

年末年始は
12/28(土)から1/5(日)
が休館になります
注)文化センター図書室は
1/6(月)定休日です

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

有料広告募集中

広報さんこうに掲載する有料広告を随時募集しています。広告主様のアイデアで、さまざまな用途にご利用いただけます。広告掲載についての詳細は、錦江町役場ホームページか、錦江町役場政策企画課へお問い合わせください。

1枠(縦50mm×横87mm)
月額5,000円

労働保険に加入を！

労働保険は労働者を1人でも雇っている事業主は必ず加入する義務があります。また事業主が利用できる各種助成制度もありますので未加入の事業主は早急に加入して下さい。

問 鹿屋公共職業安定所
☎ 0994-42-4135

感電事故に注意！

年末年始は「凧あげ」による感電事故が発生しやすい季節。もし電線に凧が引っかかって自分でも取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡を！

問 九州電力株式会社
☎ 0120-986-806



民生委員5名が退任

地域の見守り役として社会福祉に貢献していただき、任期満了により11月30日付で退任されました。
【左から/敬称略】新原昭子、水流妙子、渡辺政雄、中島ひろ子、牧原剛



100歳
おめでとつごう会
岩崎チサさん(錦江園)
大正8年11月20日生まれ

錦江町フォトコンテスト

12月のお題は「今年の締めくくり子どもの成長」。忘年会や仕事納め、年越しの準備(大掃除、年越しそば作り)など、1年の締めくくりの写真をご応募ください。1月のお題は「新年」。

▶応募方法 町ホームページでご確認ください(下記QRコード)

▶応募締切 **12月31日** まで

▶受賞作品発表 1月中旬予定



優秀賞
みーさん(町内)

「自然豊かな環境で子どもたちが、のびのびと成長できるのがうれしいです★」

9・10月のお題「秋」

いま話題のあの本

こども六法 著:山崎聡一郎/絵:伊藤ハムスター



社会のルールを守らなければ、大人であれば法律によって罰を受けます。けれど子どもたちは法律を知りません。ルールを知らずに犯罪となってしまうたり、一人で苦しむ子どもたちが、法律を知る事で一人でも救われるようにと作られた本です。子どもに分かりやすい解説付き。

話題

いま話題の本を毎月ご紹介

図書司書補が厳選する今月の1冊

キャロリング 著:有川 浩



大和俊介はクリスマスに倒産が決まった子供服メーカーの社員。同僚で元恋人の柀子に秘めた思いを残していた。そんな中、ある悩みを抱える小学生の航平と出会う。二人は航平の願いを叶えるため、ともに行動する。クリスマスのさやかな奇跡の連鎖を描く感動の物語。

文セ図

文化センター図書室

今月の新着本



女子DIYの教科書
著:tukuriba



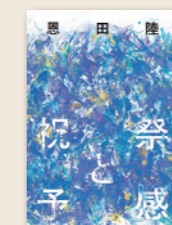
人間
著:又吉直樹



本当に似合う服に出会える魔法のルール
著:二神三子



ケーキの切れない非行少年たち
著:宮口幸治



祝祭と予感
著:恩田陸



太陽はひとりぼっち
著:鈴木りか

子どもたちにオススメの本



地獄の歩き方
絵本
絵:小野崎理香/絵:水野ふりん
監修:田村正彦



どんまいな犬と猫図鑑
絵本
それでもがんばる!
監修:今泉 忠明

絶声 著:下村 敦史



父が亡くなるまであと1時間半。もう少しで巨額の遺産が手に入る。しかし突如、本人名義のブログが更新される。「私はまだ生きている」そして父しか知りえない真実が次々と明らかになっていく。その声が導くのは真実か、それとも破滅か。物語は驚愕のラストを迎える。

やま図

やまんなか図書室

2019 / 「ノンフィクション本屋大賞」受賞作

優等生で思春期真っ只中の少年が、イギリスの「元底辺中学校」に進み、人種差別や貧富の差などの問題に次々とぶつかりながら、母親である著者ブレイディさんとともに困難を乗り越えていく姿を描いている。中高生から大人の方まで幅広く読んでほしい作品。



ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
著:ブレイディみかこ

アンバサダー 又吉直樹さん / 小学生が選ぶ「こどもの本」総選挙

前回、選ばれた作品は『おしりたんてい』シリーズや『どんねんないきもの事典』など。投票締切は1月15日まで!発表は来年5月。投票は専用サイトから。

▶文化センター図書室(大根占) ☎ 0994-22-0517 ▶やまんなか図書室(田代) ☎ 0994-25-2511

▶開館時間:午前9時~午後5時まで(12時~13時閉館) ▶休館日 ㊦ 毎週月曜(祝日の場合は翌日休館) ㊧ 毎週火曜

※㊦=文化センター図書室 ㊧=やまんなか図書室

くらしの情報

町営住宅 空き家情報

▶大根占地区 (12月1日現在)

- ・特公賃 芝山団地…………… 1戸
- ・町営 京町団地…………… 2戸
- ・公営 港団地…………… 3戸
- ・町営 池田教職員団地…………… 1戸

▶田代地区

- ・公営 溝下団地…………… 1戸

お問い合わせ及び入居希望の方は、本庁建設課へご連絡ください。

空き家バンク 登録情報

(12月1日現在)

地区	戸数	地区	戸数
城元	1戸	麓	1戸
馬場	2戸	上部	0戸
神川	2戸	大原	0戸
宿利原	0戸	川原	0戸
池田	1戸	花瀬	0戸

詳細情報は町ホームページをご覧ください
問合せ 政策企画課 ☎ 22-3032

休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
12月22日	大根占医院	22-2658
12月29日 ~1月3日	肝属部医師会立病院	22-3111
1月5日	津崎医院	24-2153
1月12日	じょうさいクリニック	24-2977
1月13日	肝属部医師会立病院	22-3111
1月19日	濱畑クリニック	25-2575

諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。

人口の動き

2019年12月1日現在

		前月比
人口	7,393人	(△17)
男	3,470人	(△1)
女	3,923人	(△16)
世帯数	3,817戸	(△12)

2019年11月1日~11月30日届出

転入・出生	12人
転出・死亡	29人

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。

■お問い合わせ番号一覧

- ・保健福祉課…………… ☎ 0994-22-3044
- ・地域包括支援センター… ☎ 0994-22-3030
- ・鹿児島県司法書士会… ☎ 099-256-0335
- ・総務課…………… ☎ 0994-22-0511
- ・建設課…………… ☎ 0994-22-3033
- ・南大隅地区司法書士法律相談センター
…………… ☎ 0994-22-1315

子育て・各種教室

内容	月日	場所	時間	関
母子相談	12月16日 日	田代保健福祉センター	9:00~10:30	保健福祉課
妊婦教室	12月16日 日	町総合交流センター	13:00~15:30	
かみかみ教室	12月17日 火	町総合交流センター	9:00~12:00	
発達相談(予約)	12月20日 金	町総合交流センター	9:00~12:00	
乳児健診	12月25日 水	町総合交流センター	13:00~16:00	
たんぼぼ教室	12月26日 木	町総合交流センター	9:30~12:00	
母子相談	1月9日 木	町総合交流センター	9:00~10:30	

※げんきば教室、国保運動教室は随時参加者を募集しております。詳しくは、保健福祉課または地域包括支援センターへお問い合わせください。

相談

内容	月日	場所	時間	問合せ
無料法律相談	毎週月曜	南大隅地区司法書士法律相談センター	13:00~16:00	鹿児島県司法書士会
行政相談・心配ごと相談	12月24日 火 1月9日 木	田代保健福祉センター 役場本庁3階	9:00~12:00	総務課
いのちとくらしの巡回相談	1月10日 金	役場本庁3階	13:00~16:00	保健福祉課

※行政相談・心配ごと相談は日程が変更になる場合があります。事前にご確認ください。

錦江町ふるさと納税プロモーション動画 12月からホームページで公開中

神川小学校6年生3名が町の魅力を伝える動画作成に向けて企画会議やインタビュー、動画撮影などに参加。町や事業者の「想い」が伝わるプロモーション動画が完成しました。12月から錦江町ホームページで公開していますのでぜひご覧ください。

[写真左から▶福園大冨さん、菅浦歩夢さん、山王海斗さん]



町ホームページで公開中!



広報きんこう
2019年12月号

発行/錦江町役場
〒993-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地
TEL 0994-22-3032 FAX 0994-22-1951

編集/政策企画課



ホームページ/htp://www.town.kinko.lg.jp/
印刷/株式会社南大隅新生社印刷

